

おだかいさま

ODAGAISAMA

126号
令和8年
10月1日発行

苦手があってもいい、得意を伸ばそう

～ 共に輝く未来プロジェクト B-work ～



シネマスタッフとして清掃作業



コンビニでレジ打ち体験



歯科技工所での職場見学



就労訓練を疑似体験



カフェでの接客練習



イベントでの販売体験

ビーワーク B-work事務局

“子どもたちの応援団を増やしたい”という思いから、令和6年4月に発足したボランティア団体です。発達障がいのあるお子さんやほんの少し苦手なことを抱える子どもたちを対象に、「働く」ことに焦点をあてた体験活動を行っています。

B-workの「B」は、「Beyond(～を越えて)」を意味しています。単なる就労体験にとどまらず、体験を通して様々な人やモノ、環境に触れることで、子どもたちの世界が大きく広がってほしいという願いが込められています。

〈問合せ〉✉ info@bwork-tomoni.com
🌐 <https://www.bwork-tomoni.com>



詳細はこちら↑

子どもたちの就労体験だけでなく、保護者の方々に向けた講座やカフェも開催しています。関心のある方はぜひご覧ください。



代表の三浦真紀さん

代表の三浦真紀さんにお話を伺いました。

— 活動が続けていく中で大切にしている思いはありますか。

B-workの原点は「子どもたちが将来、自分らしく笑顔で生きていけるように」という強い思いです。地域のお店や企業などで仕事を体験し「ありがとう」と声をかけられる経験は、子どもたちの大きな自信につながります。初めての挑戦は誰でも不安ですが、「できた!」という成功体験を一つひとつ積み重ねることで、得意なことを見つけていくプロセスを何よりも大切にしています。

— 地域の皆さんへメッセージをお願いします。

活動が続ける中で、子どもたちを応援する声や多方面からご協力いただく機会も増えてきました。私たちが目指すのは、障がいの有無にかかわらず、生きづらさを感じる方を温かく受け止められる社会づくりです。親御さんと一緒に学び、情報発信をしながら、子どもたちが笑顔で未来へ羽ばたけるよう、就労体験やイベントも行っています。お気軽にご参加ください。

地域支え合いプラン 鶴岡全地域で完成しました！！

(令和8年度～令和12年度までの5年間)

◆ 地域支え合いプランとは

地域の特性を踏まえた住民主体の福祉活動を進めるために、鶴岡地域では**各学区・地区社会福祉協議会等**が、藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海地域では**各福祉センターと地域福祉委員会**が中心となって策定した小地域福祉活動計画のことです。

この計画をもとに見守り活動や交流の場づくり、生活支援など、それぞれの地域の実情に応じた取り組みが行われ、誰もが安心して暮らせるまちづくりが進められています。

鶴岡地域

加茂地区

- ◆ 笑顔あふれるまちづくり
- ◆ 要支援者を把握し、支援することが出来る地域
- ◆ 高齢者世帯だけでなく日中独居の高齢者への支援
- GG 高齢者や住民が地域活動に参加するきっかけづくりや、見守り活動・支援体制を検討していきます。

由良地区

- ◆ だれもが安心して暮らせる ゆら
- ◆ 人と人がつながる ゆら
- GG 隣組福祉員研修会を行い、日頃からの見守りや災害時の対応を検討し誰もが安心して暮らせる地域を目指します。

三瀬地区

- ◆ みんなで元気を生み出し発信するまち三瀬
- ◆ みんなでつくる安心のまち三瀬
- ◆ みんなで支え合う住みよいまち三瀬
- GG 地域ぐるみでの見守り支援等おだがいさまネット活動を強化し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

小堅地区

- ◆ 小堅のことをみんなで語りあおう
- ◆ みんなでつくろう小堅の安心
- GG 鍵預かり事業や安心カードをもとに防災福祉マップを更新し、助け合うことのできる地域づくりにつなげます。

上郷地区

- ◆ 暮らしやすい上郷～誰も一人にしない居場所づくり～
- ◆ 上郷子どもの福祉学習（循環型福祉学習）事業
- GG 身近で相談できる場づくりや、地域全体に福祉意識が広がるような福祉学習を目指していきます。

温海地域

～ありがとう つながるころ みまもるころ～

- ◆ 地域組織・関係機関とのネットワークの構築
- ◆ 住民主体の福祉活動の推進
- ◆ 居場所・拠点づくりの推進 など

西郷地区

- ◆ 子ども食堂・配食サービス
- ◆ 西郷安心カードの周知・拡大
- GG 多世代が関わる場づくりや、毎年行う安心カードの更新を通じて見守りや早期相談につなげます。

湯野浜地区

- ◆ 親子での参加型子育て支援活動
- ◆ 高齢者見守り事業
- GG 生活不安の解消に向け、地域住民相互における支援活動の定着と、親子で参加できる活動等を推進します。

京田地区

- ◆ 身近な人と交流し学べる地域活動
- ◆ 助け合い安心して暮らせる支援活動
- GG 地域の交流を図るためにサロンやふくし座談会を開催したり、防災世帯台帳の普及や免許返納後の移動手段確保に向けて検討していきます。

大山地区

- ◆ 支援につながる地域の仕組みづくり
- GG 困りごとに寄り添い、必要な支援につなげられる環境や体制の仕組みづくりを目指します。

大泉地区

- ◆ 気軽に集って元気はつらつ！
- ◆ みんなで育てよう防災意識！
- GG 高齢者や女性層を対象とした研修・講習会を企画し、地域のつながりの輪を広げていきます。

田川地区

- ◆ 人とのつながり支え合う、誰もが安心して暮らせる田川
- GG 見守り活動の強化と、人と人とのつながりを拡充する取組を行っています。

栄地区

- ◆ お助け人事業
- ◆ 地域の見守りと居場所づくり支援
- GG 生活の困りごとを支援する活動の推進や、多世代交流の場づくりを行っています。

藤島地域

～ひとりがみんなの みんながひとりの 支えになれる地域づくり～

- ◆ 身近で相談しやすい体制の構築
- ◆ 福祉防災の向上と地域力の強化
- ◆ 福祉の心を育む地域づくり など

第一学区

- ◆ 地域ぐるみの防災福祉まちづくりにおける防災福祉ネットワーク活動
- GG 防災講演会などを開催し、一時避難場所の周知徹底などを行います。

第二学区

- ◆ みんな（多世代）で関わり合える地域づくり
- GG 世代間交流を通して相互理解を深め、主体的に地域にかかわる意識を育みます。

第三学区

- ◆ みんなで集う座談会
- ◆ おだがいさま支え合いネット活動
- GG 各町内で座談会を開催し、学区社協の取組などを理解してもらう活動や、おだがいさまネットのサポーター連絡会を開催します。

第四学区

- ◆ 第四学区日常生活支え合い事業
- GG 住民同士の助け合いや世代間交流、認知症への理解促進、相談窓口の周知等を通じて、みんなが安心して暮らせる地域づくりを目指します。

第五学区

- ◆ やさしい人づくり
- ◆ 助け合い、支え合う仕組みづくり
- GG 住民座談会の開催、福祉協力員活動の推進、福祉について学ぶ機会の充実を図り、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指します。

第六学区

- ◆ 居場所活用促進活動
- ◆ 福祉全般の活動推進(健康な心を育てる)
- ◆ 地域の防犯・防災の推進
- GG 子どもから高齢者、障がい者まで幅広く地域で支え、助けあえるまちづくりを推進します。

羽黒地域

～はぐろびと 安心・笑顔のまちづくり～

- ◆ 住民主体の福祉活動の推進
- ◆ 身近で相談しやすい体制の構築
- ◆ 福祉のこころを育む地域づくり など

櫛引地域

～つなぐ・ひろがる・櫛引の輪～

- ◆ 身近で相談しやすい体制の構築
- ◆ 居場所・拠点づくりの推進
- ◆ 相手を理解し共に生きる地域をめざす など

朝日地域

～“おだがいさま”で朝日を元気に！～

- ◆ 助け合いの仕組みづくり
- ◆ 孤独・孤立をふせぐ体制づくり
- ◆ 参加支援の場づくり など

各地域の支え合いプランの概要について掲載しております。お住まいの地域の取組みなどぜひご覧ください！



市社協ホームページ

赤い羽根 共同募金に ご協力を お願いします



お寄せいただいた募金は、誰もが地域で安心して暮らすことができるよう、地域のさまざまな取組に役立てられています。

令和7年度の配分団体より、感謝のメッセージを紹介(一部)します。

学童保育所支援事業 ◆ 京田小学校区学童保育所運営委員会



学童保育所での時間を充実させるために、外遊び用の遊具を購入させていただきました。近年は熱中症対策等で外遊びの時間がだいぶ制限されるようになりましたが、外で遊べるときは購入した遊具で思う存分遊び、リフレッシュしています。バランス感覚も養われたように感じます。大事に使わせていただきます。

地域福祉事業 ◆ 特定非営利活動法人 明日のたね



子どもの頃からの防災教育として、段ボールベッドの組み立て、火起こし体験や防災食づくりなど、楽しみながら自助について学びました。小学生だけでなく、子育て世代や地域のさまざまな年代の方が参加し交流する中で、お互いに防災活動の役割を担うことを意識しました。自分の命を守るために判断し、行動する力を育む講座を実施できました。ありがとうございました。

● 運動期間

10月1日～
12月31日

● 戸別募金お願い額 500円

赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を合わせた一世帯あたりの目安額です。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

情報掲示板

鶴岡市社会福祉協議会

福祉のつどい

地域のみなさんと一緒に“おだがいさまのまちづくり”を進めるため、「表彰状贈呈式」(午前中) & 「福祉×映画のコラボ事業」を行う福祉のつどいを開催します。

★ 日 時 令和8年11月17日(火) 14:00～16:00(予定)

★ 場 所 鶴岡まちなかキネマ (鶴岡市山王町13-36)

★ 上映作品 ただいま、つなかん

入場無料

宮城県・三陸リアス海岸にある民宿「つなかん」

東日本大震災で大きな喪失を抱えた女将と、学生ボランティアだった若い移住者たちがともに歩んできた10年以上の歳月を描くドキュメンタリーです。3.11からコロナ禍まで、笑いと涙を重ねながら“こころを紡いできた場所”の物語が映し出されます。

● 対象者：鶴岡市民の方 ● 定員：78名(先着順) ● 申込期限：10月1日から10月30日まで ※定員となり次第、受付終了

● 申込先・問合せ：鶴岡市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎ 0235-26-9222 (月～金 8:30～17:15)

当日は、鶴岡市内の障がい等福祉事業所の商品販売(12:40～14:00(予定))もあります。多数のご参加お待ちしております!



ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます
(令和8年7月1日から令和8年8月31日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎藤島福祉センターへ

・藤島カラオケ愛好会 様 20,000円

★地域福祉課(福祉有償移送サービス事業)へ

・北日本コンピューターサービス(株) 様 車いす1台

★鶴岡地域生活自立支援センターくらしへ

・匿名 様 10,000円

★高齢者福祉センターおおやまへ

・匿名 様 テレビ1台 他

・森林牧場 佐藤 久一 様 尾花沢スイカ 16個

★ゆうあいプラザ かたぐるまへ

・伊藤 エヨ 様 ネクタイ 18本

★第一学区学童保育所へ

・マルハン鶴岡店 様 お菓子等 3箱

★鶴岡市中央児童館(第二学区学童保育所)へ

・伊藤 エヨ 様 百人一首1セット・トランプ1組

オセロ1個・ドンジャラ1個

★フードバンクへ

・生活協同組合共立社 鶴岡生協 様 食品 324点

・つるおか森の時間 様 食品 9点

おだがいさま

第126号

令和8年10月1日発行

発行部数 47,000部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

本部事務局 鶴岡市山王町13番36号

TEL 0235-26-7815

FAX 0235-26-7837

ホームページ <https://www.shk01.jp/>



鶴岡福祉センター

地域福祉課 TEL 26-9222

生活支援課 TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114



広報誌「おだがいさま」は、赤い羽根共同募金配分金と社協会費を財源とし、偶数月に全戸配布でお届けしています。